桜台ビレジ自治会だより 創刊号 令和元年5月号

竣工50周年記念行事を終えて

写真: 樽井利和

桜台ビレジにお住まいの皆様

4月7日の桜台ビレジ竣工50周年記念行事に多数ご参加ならびにご協力いただき、誠にありがとうございました。そして4月18日付のタウンニュースに「価値を引き継ぎ50年」と大きく取り上げていただくこともできました。記念行事は桜木の植樹式、ガーデンパーティー。そして行事の最後に念願の、中央階段での記念写真撮影を行うことができました。

桜台ビレジ自治会では今年度から、「自治会だより」を発行できればと考えています。今後も引き続き、お住まいの皆様の顔の見える関係づくり、つながりづくりを進めてまいりたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



桜台ビレジ自治会 担当:三輪 2B-103 090-7018-0601

住民リレーボイス①「桜台ビレジ竣工当時の思い出」

桜木の植樹式を住民代表として行っていただいた4B 棟の竹内さん (下写真) より、自治会宛にいただいた お手紙の中から、竣工当時の様子をご紹介します。

〈中略〉 竣工50周年の宴会で挨拶の皆様が「桜台ビレジに住んで良かった」との感想を伺い、住民とし_{楼台園地}てこれほど嬉しい事はありません。ビレジの50年前を思うと隔世の感があります。駅前にモデルハウスがありまして内部見学いたしました折、斬新な建物にこんな家に住んでみたい欲望が先行し現場も見ずに決めてしまいました。

そしていざ建設が始まって現地に来て、いやいやすごい場所でびっくりしました。何しろ今ののんの歯科医院のところで行き止まり左に折れて循環バスが走っておりましたが、家など一軒もなく草原が続き、完全な僻地で都心の会社に通えるかなと心配しましたが、知人の方が地質を調べてくださり地盤がしっかりしているから大丈夫とのお墨付きで買うことに決めました。

昭和44年4月に引き渡しを受け、すぐにでも入居したかったのですが、病弱の母がおり目黒の家に一人で置くわけにもいかず、私どもしばらく目黒に住みながら時々ビレジに来ており、来るたびに駅から見えたビレジが見えなくなるほど建物や商店が立ち、青葉台駅を中心に第二の核としての街並みとなっており、これなら引っ越ししても問題ないということで、昭和56年に引っ越してきました。

のんの歯科の前にマルエツがあり、クリエイトが ビレジのコリドールに入ったりと生活環境がすっか り変わり目黒から引っ越しして皆様のお仲間入りを させていただき、管理組合の理事長等を皆様のおか げで務めさせていただき、今日まで進むことができ ました。

1969(昭和44)年4月以前の 青葉台周辺 機能に必



つつじが丘第一公園



タウンニュースに掲載された 竹内さん。